

☆ 本来の自己を見つめよう ☆

Human Community

財 団 法 人

喝破道場

喝破五訓

1. よろこんで与える人間となる
2. いのちを大切に作る人間となる
3. こころ静かに考える人間となる
4. 使命に生きる人間となる
5. 規律ある幸せよるこぶ人間となる

設立の目的

当財団法人喝破道場は、瀬戸内海国立公園五色台の恵まれた自然環境の中で、自給自足の禅的共同生活を通じて、青少年及び一般社会人の情操の陶冶と身心の錬磨を図り、個性豊かな人間を育成することを目的とする。

道場の一日

	05:00	05:15	06:00	07:00	07:30	08:00	08:30	09:00	09:30	12:00
午前	起床 更衣 洗面	坐禅	読経	朝食	休憩	清掃	体操 と 滝下り	輪読 と 喫茶	作務 (農作業)	昼食
午後	12:30 休憩	13:30 作務 (農作業)	15:00 おやつ (30分)	17:00 終作務	17:30 夕食	19:15 坐禅 武道	20:00 入浴	21:00 就寝	日曜・4・9・14・ 19・24・29日は起床 6:00、朝夕の坐 禅はありません。	

※武道 = スポーツチャンバラ

月例行持

海洋訓練	瀬戸の海でクルーザーやヨットを使っての海洋訓練
ボランティア活動	月に一度他施設その他を訪問してのボランティア
誕生パーティ	山内者の誕生日を祝ってカラオケパーティなど
ギョウザの日	毎月15日の道場鎮守山王大権現大祭の日の夕食
焼肉の日	29日の夕食パーティ

入山の順序

道場の生活は厳しいので、入山希望者は事前に道場を視察し充分納得のうえ入山のこと。面談(当事者・関係者との)によっては入山をお断りする場合があります。入寮に先立って《洗心堂》で3日間の断食内観を行います。(その間に心理検査等)

道場の生活について

道場内での行動は、すべて道場職員の指示に従順なること。
所持物には必ず氏名を記入のこと。
貴重品や金銭は一切所持しないこと。
道場備品類の損傷についてはすべて弁償のこと。
無断下山による事故については、道場は一切責任を持たない。

必要経費

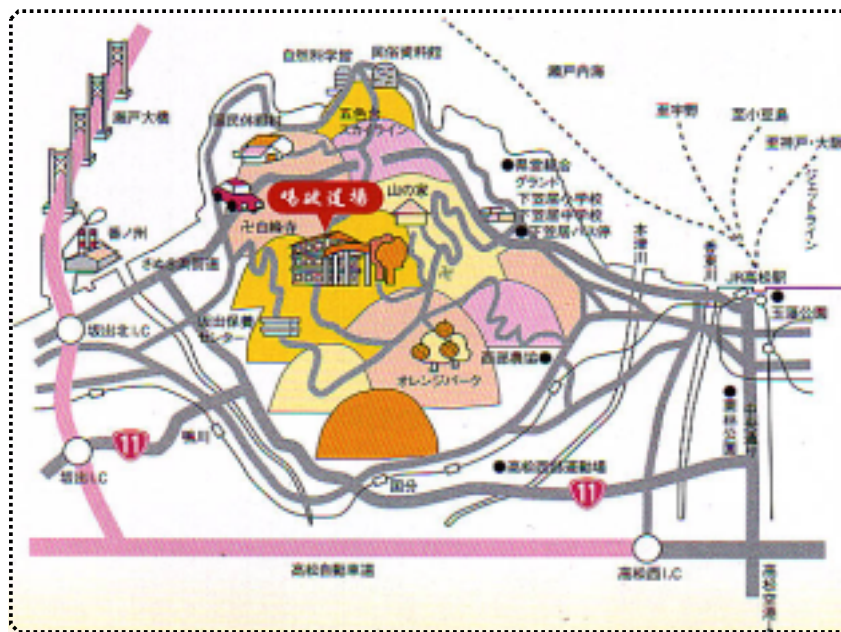
- 1日 5,000円を標準生活負担金とする。
- 長期修養者は、4ヵ月目より事情に応じて考慮する。
- 「内観断食法実習」は3日間 30,000円とする。
- 作務衣・スポーツチャンバラ用具・食器は買い取りとする。
- 特別行事（旅行その他）は、その都度経費負担する。

入山時の携行品

下着類	5組	運動靴・ゴム長靴	1足	寝具類一式
作業服上下	2組	突っ掛け草履	1足	筆記具・日記帳・辞書類
パジャマ	2組	洗面具・タオル	1組	洗濯洗剤・洗濯用ハンガー
くつ下・軍手	適宜	箸・箸箱	1式	健康保険証・または写し

持ち込み禁止のもの

酒類・たばこ・漫画・ゲーム機器・携帯電話および指輪など装飾品や整髪香料、その他道場での共同生活を乱すと見なされるものの持ち込みは一切禁止し、それに違えて所持した場合は没収する。(CDプレイヤー・ラジカセ・iPODなどはイヤホン使用なら所持を許可する)



道場への交通手段

- 『タクシー』
JR 高松駅より 25 分
高松空港より 40 分
- 『自動車』
瀬戸大橋坂出北 IC より 30 分
高松道「高松西 IC」より 20 分
高松道「檀紙 IC」より 20 分

〒 761-8004 香川県高松市中山町 1 5 0 9 財団法人 喝 破 道 場
 TEL 087-882-4022 FAX 087-881-5906
 E-mail : kappa@mb.pikara.ne.jp URL: http://www.kappa.or.jp

郵便振替口座：徳島 01630 - 6 - 9731 財団法人 喝破道場

銀行口座：三菱東京UFJ銀行高松中央支店 普通 0271352 財団法人 喝破道場